

# 予算

## 平成30年度上毛町一般会計補正予算(第1号)

補正額 **6823万円追加**

採決 **可決** (9:2)

反対: 廣崎、茂呂

### 主な内容

◎公衆無線LAN環境整備業務委託料 災害時は防災情報支援、通常時は観光WiFiとして利用。役場本庁、たいへいの里、げんきの杜、西吉富コミセン、唐原コミセン、南吉富小学校、上毛中学校、道の駅しんよしみ、大平楽に合計20アクセスポイントを設置。	<b>795万円</b>
◎大池公園開発事業西側園路・たまり場実施設計業務委託料	<b>2500万円</b>
◎ <sup>たくはた</sup> 度畑池改修工事など 原井地区度畑池改修工事測量設計業務委託料/286万円 改修工事費/800万円	<b>1086万円</b>
◎国際交流員報酬など 新たに国際交流員を1名採用し、社会教育事業の充実を図る。	<b>447万円</b>

議案第37号【平成30年度上毛町一般会計補正予算(第1号)】に対し、次のような討論(要約)がありました。

### 反対討論

- 廣崎 大池公園整備事業については、最初から反対している。この事業の反対意見はこれまでも言い続けてきた。この事業は町民にとってどうしても必要な事業だと到底思えない。また、税金の無駄遣いではないかと、さえ思う。  
大池公園整備事業の関連費、公園西側園路・たまり場実施設計業務委託料2500万円は、第2段階整備エリア、「眺望テラス」を「親水ステップテラス」と名称を変え町民に対し、あたかもごまかそうとしていると思える。町内をみてみるともっと先にすることがあると思うので反対。
- 茂呂 大池公園の西側に多額のお金をかけた広いテラスを作っても多くの人利用するとは考えられない。また、町の発展にとっても効果があると考えられず、全く無駄遣いである。  
大池公園整備事業の第1段階である遊歩道再整備事業の中に、園路再整備の延長として組み入れているが、以前の全員協議会で実施設計方針の説明の中に、屋外劇場など、外構基本設計は第2段階の整備事業となっていた。テラスを第1段階の延長で行うというが、これと整合性について説明が不十分なため反対。

### 賛成討論

- 宮本 大池公園整備事業は、地域の活性化における効果的政策と考えられる。子育て支援、農村環境整備、教育国際交流、無線システム普及事業などいずれも必要な予算と考えるため賛成。
- 三田 コミュニティ助成事業、放課後児童クラブ移送委託料、ため池の改修工事、公衆無線LAN環境整備業務委託料、少年海外体験学習事業等委託料、生活に直結する事業と住みたい、住んでみたい町にするための予算であると共に、大池公園の西側の園路・たまり場については、上毛町の顔となる場所として大いに期待できるため賛成。
- 岩花 大池公園事業については、総合計画において主要施策に掲げ、まち・ひと・しごと創生戦略にも平成31年度に30万人の観光客を目標にしている。その計画からすれば現時点で遅れているとさえ感じ、整備の推進を図るべきである。茂呂議員、廣崎議員の言われることは反対のための反対であり、代替もなく、理論的な反証とは思えないため、本案に賛成する。

## 平成30年度上毛町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

補正額 **355万円追加**

採決 **可決** (11:0)

4月1日付職員異動による人件費の組み替え

# ふるさと納税大幅な伸び!! 応援基金へ積み立て

平成30年第2回定例会(6月議会)を6月5日から15日までの会期で開催しました。

ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)による収入を基金へ1億1650万円積み立てた専決処分の承認。人事異動による人件費の各課組み替えなどの、平成30年度一般会計補正予算(第1号)を含む、町長提出の同意2件、報告3件、専決3件、条例案5件、予算案2件、その他3件を慎重に審議を行いました。結果は以下のとおりです。

西友枝地区

(千円以下切捨)

## 専決処分

### 上毛町税条例の一部を改正する条例

再生エネルギーの関係でわが町特例の割合を定める規定の整備、土地の負担調整措置の適用期限の延長、法人町民税の納期限延長に係る規定の改正による条例改正の専決処分を承認した。

採決 **承認** (11:0)

### 上毛町国民健康保険税条例の一部改正する条例

課税限度額の引き上げと軽減判定の算定方法のうち2割、5割軽減の基準額の見直し改正による条例改正の専決処分を承認した。

採決 **承認** (10:1)

反対: 茂呂

### 平成29年度上毛町一般会計補正予算(第11号)

ふるさと応援基金と公共施設整備基金それぞれへの積み立てに必要な経費などを3月31日付で専決処分したものを承認した。

採決 **承認** (11:0)

- ◎ふるさと応援基金積立額 **1億1650万円**
- ◎公共施設設備基金積立額 **1億3770万円**